

表 第14次5カ年計画期間における商務発展に関する主要な所期性目標

類別	指標	2020年	2025年	年間平均伸び率 (%)/累計
国内市場	1.社会消費品小売総額(兆円)	39.2	50	5.0
	2.全国インターネット小売額(兆円)	11.8	17	7.6
対外貿易	3.貨物輸出入額(兆ドル)	4.65	5.1	2.0
	4.対外貿易新業態輸出入の割合(%)	7	10	－
	5.知識集約型サービス輸出入額(億ドル)	2,948	4,330	8.0
	6.国際サービス海外請負実行額(億ドル)	1,058	－	サービス輸出の伸び率より高い
外資導入	7.外資利用額(実行ベース、億ドル)	1,444	－	[7,000]
	8.ハイテク産業における外資導入の割合(%)	29.6	30	－
	9.自由貿易試験区・自由貿易港における外資導入の割合(%)	17.9	19前後	－
対外投資協力	10.対外直接投資(億ドル)	1,102	－	[5,500]
	11.対外工事請負完成営業額(億ドル)	1,559	－	[7,000]
	12.利益水準を維持している海外企業の割合(%)	70※	70前後	－
グローバル経済ガバナンス	13.自由貿易パートナーとの貨物輸出入の割合(%)	27.3	36前後	－

(注1)[]内のデータは5年間の累計。

(注2)※は2019年の数値。

(注3)社会消費品小売総額は国家統計局の修正値。

(注4)外資利用額および対外直接投資は銀行、証券、保険を除く非金融類の数値。

(注5)自由貿易パートナーの範囲は発効済のFTA締結国。香港、マカオ、台湾を含まない。

(出所)商務部